平成12年3月期 決算短信

上場会社名 株式会社 錢 高 組

コ - ド番号 1811

責任者役職名 常務取締役総務部長

上場取引所(所属部) 大阪市場第1部

本 社 所 在 地 大阪市西区西本町2丁目2番11号

問合せ先 名 川 西 博 Æ.

T E L

(06)6531 - 6431

平成12年5月25日 決算取締役会開催日

定時株主総会開催日 平成12年6月29日

中間配当制度の有無

無

1. 12年3月期の業績(平成11年4月1日~平成12年3月31日)

(1)経営成績 (金額:百万円未満切捨)

	売 上 高 (対前其 増減率		経 常 利 益 (対前期) 増減率)
12年3月期 11年3月期	百万円 253,629 (0. 255,997 (9.	·	百万円 % 1 0, 0 9 6 (5.9) 9, 5 3 1 (91.3)

		付前期 曽減率)	1株当たり 当期純利益	潜 在 株 式 調 整 後 1株当たり当期純利益	株 主 資 本 当期純利益率	総 資 本 経常利益率	売 上 高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
12年3月期	2, 9 0 5 (-)	3 9. 5 1		8. 2	3. 5	4.0
11年3月期	5, 7 1 2 (-)	7 7. 6 9		1 5. 5	3. 2	3. 7

(注) 1.期中平均株式数

12年3月期 73,531千株

73,531千株 11年3月期

2 . 会計処理の方法の変更

(2)配当状況

(4)1611111111111111111111111111111111111												
	1	株	当	たり	年 間	配当	金	配当组	È 総 額	司头外点	1	株主資本
				中	間	期	末	(年	間)	配当性向		配当率
		円	銭	円	銭	円	銭		百万円		%	%
12年3月期		5.	0 0			5.	0 0	3	6 7			1. 1
11年3月期		5.	0 0		— I	5.	0 0	3	6 7			1.0
	ı			1						I		·

(3)財政状態

	総 資 産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
12年3月期 11年3月期	百万円 2 8 0, 6 9 8 2 9 8, 8 2 1	百万円 3 3, 6 5 2 3 6, 9 2 5	% 1 2. 0 1 2. 4	円 銭 4 5 7. 6 6 5 0 2. 1 8

(注) 期末発行済株式数

12年3月期 73,531千株

11年3月期 73,531千株

(額面株式 1単位の株式数 1,000株)

2. 13年3月期の業績予想(平成12年4月1日~平成13年3月31日)

	<u> </u>	経 常 利 益	当期純利益	1 株 当	たり年間間	記当金
	売 上 高	符 币 利 盆	当 期 絖 利 盆	中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	100,000	0	0			
通期	2 5 6, 0 0 0	5, 0 0 0	2, 0 0 0		5.00	5.00

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 27円 20銭

比較貸借対照表

(金額:百万円未満切捨)

	r		(金額:白万円未満切捨)
年 度 別	当会計年度 (平成12年3月31日明	前会計年度 現在) (平成11年3月31日	現在) 前 期 比 較
科目			 構成比
資産の部		%	%
流現受完有販未短繰そ 資金取工価用事資 金動 理を銀工価用事資 金動 所手収証で支付資資 の例 の例 の例	2 2 1, 0 2 5 2 6, 0 1 8 1 7, 2 8 9 4 3, 0 3 5 0 8, 0 8 4 9 0, 2 7 3 2 9, 7 3 1 8, 7 3 5 2, 6 7 5 4, 8 1 9	78.7 2 3 1, 8 4 0 2 5, 6 8 2 2 5, 4 2 4 4 1, 8 7 4	77.6 1 0, 8 1 5 3 3 6 8, 1 3 4 1, 1 6 1 7 8, 0 4 5 1 0, 7 4 1 1 5, 0 6 5 8 8 2 9 2 7 2, 2 5 9
固定資産 1 有形固定資産 建物・構築物機械・運搬器具・備品 共工具器具・備品地 土 建設仮勘定	5 9, 6 7 3 2 3, 4 8 0 7, 9 0 7 1 6 7 6 9 1 1 4, 7 0 5	21.3 6 6, 9 8 0 3 2, 0 0 4 8, 2 8 1 2 2 7 7 3 5 2 2, 7 5 9	22.4 7, 3 0 6 8, 5 2 3 3 7 3 6 0 4 3 8, 0 5 4 8
2 無形固定資産	5 6	5 4	2
3 投資等 有質等 有質 長期税 会 経 の他 引 貸 倒 引	3 6, 1 3 6 1 9, 7 3 3 7, 2 8 9 8, 2 7 6 4, 4 7 7 3, 6 4 0	3 4, 9 2 2 1 9, 9 9 1 7, 5 9 6 5, 1 4 0 6, 8 6 0 4, 6 6 6	1, 2 1 3 2 5 8 3 0 7 3, 1 3 5 2, 3 8 3 1, 0 2 6
資 産 合 計	280,698 1	100.0 298,821	100.0 1 8, 1 2 2

比較貸借対照表

(金額:百万円未満切捨)

年 度 別	当会計年度	前会計年度	:额:日万门木冲切括)
科目	(平成12年3月31日現在)	(平成11年3月31日現在)	
	金額構成比	金額構成比	
負債の部	%	%	
流支工短未未未賞完そ 動 事期 払 与工 動 負払 未借払 人 受 当引 は ま 当 が が 当 引 値 が ま ま の の の の の の の の の の の の の の の の の	2 0 8, 8 2 8 3 0, 9 9 3 3 1, 7 9 1 5 7, 8 9 4 2, 1 3 0 3, 7 2 8 7 9, 3 2 0 1, 6 6 1 1 4 9 1, 1 6 0	2 3 2, 5 2 3 3 5, 2 2 4 3 0, 4 9 5 7 1, 3 7 7 1, 7 4 7 2, 4 4 4 8 7, 5 0 5 2, 2 2 7 2 1 1 1, 2 9 1	2 3, 6 9 5 4, 2 3 1 1, 2 9 6 1 3, 4 8 3 3 8 2 1, 2 8 4 8, 1 8 5 5 6 5 6 2 1 3 1
固定負債 長期借入金 退職給与引当金 その他固定負債	3 8, 2 1 7 2 1, 8 5 3 1 4, 0 6 9 2, 2 9 5	2 9, 3 7 2 1 3, 1 4 6 1 4, 1 3 5 2, 0 9 0	8, 8 4 5 8, 7 0 6 6 5 2 0 4
負 債 合 計	2 4 7, 0 4 6 88.0	2 6 1, 8 9 5 87.6	1 4, 8 4 9
資本の部	2 0 0 5	2.005	
資本金	3, 6 9 5 1.3	3, 6 9 5 1.2	-
法 定 準 備 金 資 本 準 備 金 利 益 準 備 金	1, 4 4 6 0.5 5 2 2 9 2 3	1, 4 4 6 0.5 5 2 2 9 2 3	
剰 余 金 任 意 積 立 金 当 期 未 処 分 利 益 (当 期 純 損 失)	2 8, 5 1 0 2 7, 8 4 4 6 6 5 (2, 9 0 5)	3 1, 7 8 3 2 7, 8 4 4 3, 9 3 8 (5, 7 1 2)	3, 2 7 3 - 3, 2 7 3 (2, 8 0 7)
資本合計	3 3, 6 5 2 12.0	3 6, 9 2 5 12.4	3, 2 7 3
負債・資本合計	2 8 0, 6 9 8 100.0	2 9 8, 8 2 1 100.0	1 8, 1 2 2

比較損益計算書

(金額:百万円未満切捨)

N.	i		<u> </u>		_(金額:百万円	<u> 未満切捨)</u>
年 度 別	当会計年度 自 平成11年4 至 平成12年3	月1日)	前会計年原 自 平成10年4 至 平成11年3	4月1日	前期比	較
科目	金額	比率	金額	比率	金 額	比率
経常損益の部 営業損益		%		%		%
売 上 高 完 成 工 事 高 不動産事業等売上高	2 5 3, 6 2 9 (2 4 5, 0 7 7) (8, 5 5 1)	100.0	2 5 5, 9 9 7 (2 5 4, 2 5 9) (1, 7 3 8)	100.0	2, 3 6 8 (9, 1 8 1) (6, 8 1 3)	0.9
売 上 原 価 完 成 工 事 原 価 不動産事業等売上原価	2 2 8, 9 3 9 (2 2 2, 0 8 0) (6, 8 5 9)	90.3	2 3 1, 7 6 5 (2 3 0, 3 9 7) (1, 3 6 8)	90.5	2, 8 2 6 (8, 3 1 7) (5, 4 9 1)	1.2
売 上 総 利 益 完 成 工 事 総 利 益 不動産事業等総利益	2 4, 6 8 9 (2 2, 9 9 7) (1, 6 9 2)	9.7	2 4, 2 3 1 (2 3, 8 6 1) (3 7 0)	9.5	4 5 7 (8 6 4) (1, 3 2 2)	1.9
販売費及び一般管理費	1 3, 8 3 3	5.4	1 4, 3 3 5	5.6	5 0 1	3.5
営業利益	1 0, 8 5 5	4.3	9, 8 9 6	3.9	9 5 9	9.7
営業外損益 営業外収益 受取利息配当金 その他営業外収益 営業外費用	1, 8 0 1 (1, 1 3 2) (6 6 8) 2, 5 6 0		2, 0 2 9 (1, 4 4 0) (5 8 9) 2, 3 9 4		2 2 8 (3 0 8) (7 9) 1 6 6	
支 払 利 息 その他営業外費用	(1, 7 5 7) (8 0 2)		(2, 1 2 0) (2 7 3)		(3 6 2) (5 2 9)	
経 常 利 益	10,096	4.0	9, 5 3 1	3.7	5 6 4	5.9
特別損益の部 特別利益	179		4 7 6		297	
特別損失	13,186		18,189		5, 0 0 2	
税引前当期純損失	2, 9 1 0	-	8, 1 8 0	-	5, 2 7 0	-
法人税、住民税及び事業税	4, 0 1 2		2, 0 5 9		1, 9 5 2	
法人税等調整額	4, 0 1 7		4, 5 2 7		5 0 9	
当期純損失	2, 9 0 5	-	5, 7 1 2	-	2, 8 0 7	-
前期繰越利益	3, 5 7 0		413		3, 1 5 7	
過年度税効果調整額 税効果会計適用に伴う	-		8, 4 6 7		8, 4 6 7	
固定資産圧縮準備金取崩高	-		7 7 0		7 7 0	
当期未処分利益	6 6 5		3, 9 3 8		3, 2 7 3	

比較利益処分案

(金額:百万円未満切捨)

年度別科目	当会計年度 自 平成11年4月1日 至 平成12年3月31日	前会計年度 自 平成10年4月1日 至 平成11年3月31日	前期比較
当期未処分利益任意積立金取崩高	6 6 5	3, 9 3 8	3, 2 7 3
配 当 引 当 積 立 金 退 職 給 与 積 立 金	-	1, 4 0 0 1, 2 5 0	1, 4 0 0 1, 2 5 0
固定資産圧縮準備金合計	1 1 0	1 6 8	5 8
利益処分額	7 7 5	6, 7 5 7	5, 9 8 1
株 主 配 当 金(*)	3 6 7	3 6 7	-
別途積立金	1 1 0	2, 8 1 8	2, 7 0 8
計	4 7 8	3, 1 8 6	2, 7 0 8
次期繰越利益	2 9 7	3, 5 7 0	3, 2 7 3

(注)(*)株主配当金は、1株につき12年3月期は、5円(普通配当5円) 11年3月期は、5円(普通配当5円)

(貸借対照表の注記)

1. 重要な会計方針

- (1)取引所の相場のある有価証券の評価は移動平均法による低価法(洗替え方式)、その他の有価証券の評価は移動平均法による原価法によっている。
- (2) たな卸資産の評価については、販売用不動産及び未成工事支出金は個別法による原価法によっている。
- (3)有形固定資産の減価償却の方法は、法人税法に規定する方法と同一の基準による定率法によっている。 なお、無形固定資産のうち、自社利用のソフトウエアについては、社内における利用可能期間(5年) に基づく定額法、それ以外の無形固定資産については法人税法に規定する方法と同一の基準による定額法によっている。
- (4)貸倒引当金は、債権の貸倒による損失に備えるため、法人税法の規定に基づく実績繰入率による繰入 限度額のほか、個別の債権についても回収可能性を検討し回収不能見込額を計上している。
- (5)賞与引当金は、従業員の賞与金支給に備えるため、支給見込額基準により計上している。
- (6)完成工事補償引当金は、完成工事に係るかし担保の費用に備えるため、当期の完成工事高に対する将来の見積補償額に基づき計上している。
- (7)退職給与引当金のうち従業員分は、会社都合期末退職金要支給額の100%を計上している。
- (8)役員退職慰労金は、内規に基づく期末要支給額の100%を退職給与引当金に含めて計上している。 なお、役員退職慰労引当金は、商法第287条ノ2に規定する引当金である。
- (9)リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (10) 税効果会計は前会計年度より適用している。
- (11) 消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2.有形固定資産の減価償却累計額	当 期 9,856 百万円	前 期 9,593 百万円
3.子会社に対する短期金銭債権 子会社に対する長期金銭債権	20	102 226
4.有価証券に含まれる自己株式	(4株) 0	(674株) 0
5.投資有価証券に含まれる子会社株式	1,349	1,373
6.担保に供している資産		
土 地	-	61
投資有価証券	108	108
長期貸付金	6,659	6,734
7.保 証 債 務 額	74	23
8.受取手形割引高	50	49

追加情報

ソフトウエア

前期まで投資等の「その他投資等」に計上していたソフトウエアについては、「研究開発費及びソフトウエアの会計処理に関する実務指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第12号 平成11年3月31日) における経過措置の適用により、従来の会計処理方法を継続して採用している。

ただし、同報告により上記に係るソフトウエアの表示については、投資等の「その他投資等」から無形固定資産に変更し、減価償却の方法については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっている。

11

UO

UO

(損益計算書の注記)

1.子 会 社 か ら の 仕 入 高	ョ 期 69 百万円	61 百万円
2.子会社との営業取引以外の取引	40	41
3.一般管理費に含まれる研究開発費	484	_

4.特別損失の内訳は、次のとおりです。

	当期	前 期
前期損益修正損	858	1,380 百万円
販 売 用 不 動 産 評 価 損	2,574	799
固 定 資 産 土 地 評 価 損	7,912	-
投 資 有 価 証 券 評 価 損	387	899
会 員 権 売 却 損	513	-
会員権評価損	455	-
子 会 社 整 理 損	177	-
不動産事業整理損	-	5,644
従業員退職給与引当金繰入額	-	9,110
役員退職慰労引当金繰入額	-	293
その他特別損失	307	60
計	13,186	18,189

(リース取引の注記)

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

	当 期	前	期
取得価額相当額	655 百万円		871 百万円
減 価 償 却 累 計 額 相 当 額	469		569
期末残高相当額	186		302

2.未経過リース料の期末残高相当額

1	年	内	96	131
1	年	超	89	171
	計		186	302

(注)取得価額相当額及び未経過リース料の期末残高相当額の算定は、支払利子込み法によっている。

3. 支払リース料及び減価償却費相当額

支 払 リ ー ス 料134176減 価 償 却 費 相 当 額134176

4.減価償却費相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(税効果会計の注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の主な原因別内訳

1. 流動資産の部

繰延税金資産 未 払 事 業 税 貸 倒 引 当 金 販売用不動産評価損 そ の 他 合 計	当 期 217 百万円 1,829 5,440 1,248 <u>8,735</u>	前 期 138 百万円 918 5,618 1,178 <u>7,853</u>
2.固定資産の部		
繰延税金資産 貸 倒 引 当 金 退 職 給 与 引 当 金 固定資産土地評価損 <u>そ の 他</u> 合 計	1,446 3,875 3,164 373 <u>8,860</u>	1,773 3,816 - 208 <u>5,798</u>
繰延税金負債 固 定 資 産 圧 縮 準 備 金	584	658
<u></u> 合 計	<u>584</u>	<u>658</u>
繰延税金資産の純額	8,276	<u>5,140</u>

受注、売上及び繰越高の状況

										(🕏	と額:百万円 オ	<u> </u>
	年 度 別 当会計年度 前会計年度											
	+ 12 m		/2 ///				自 平成10年4月1日		∃₁⊟Ì	前期比較		
			至平原	7成11年7月1日 7成12年3月31日		至 平成10年4月1日		טין האין דים	' *^			
				, !		X12+3/		<u> </u>	ルリ ー 5万	л ц <i>у</i>		
X		分			金額	9/	6	金額	9/	ó	金額	%
				官公庁	58,639	30.8		64,148	32.0		5,509	8.6
前	建		築	民 間	131,547	69.2	53.2	136,332	68.0	55.9	4,784	3.5
期				計	190,187	100.0		200,480	100.0		10,293	.5.1
繰				官公庁	127,578	76.1		114,500	72.3		13,077	11.4
越	土		木	民 間	39,998	23.9	46.8	43,806	27.7	44.1	3,808	8.7
工				計	167,577	100.0		158,307	100.0		9,269	5.9
事				官公庁	186,218	52.1		178,649	49.8		7,568	4.2
高		計		民 間	171,545	47.9	100.0	180,138	50.2	100.0	8,592	4.8
				計	357,764	100.0		358,788	100.0		1,024	0.3
	•			,				,				
				官公庁	30,643	25.4		33,094	21.9		2,450	7.4
受	建		築	民 間	89,827	74.6	56.6	117,760	78.1	59.6	27,933	23.7
>-				計	120,470	100.0		150,854	100.0		30,384	20.1
注				官公庁	62,757	67.9		74,565	72.8		11,807	15.8
エ	土		木	民 間	29,652	32.1	43.4	27,814	27.2	40.4	1,837	6.6
				計	92,409	100.0	•	102,380	100.0		9,970	9.7
事				官公庁	93,400	43.9		107,659	42.5		14,258	13.2
高		計		民 間	119,479	56.1	100.0	145,575	57.5	100.0	26,095	17.9
				計	212,880	100.0		253,234	100.0		40,354	15.9
						•						
				官公庁	34,900	23.0	(61.9)	38,603	24.0	(63.4)	3,703	9.6
売	完	建	築	民間	116,889	77.0	59.8	122,544	76.0	62.9	5,655	4.6
	成			計	151,789	100.0		161,148	100.0		9,358	5.8
	DX.			官公庁	65,223	69.9	(38.1)	61,487	66.0	(36.6)	3,735	6.1
	工	土	木	民 間	28,064	30.1	36.8	31,623	34.0	36.4	3,558	11.3
上	事			計	93,288	100.0		93,110	100.0		177	0.2
				官公庁	100,123	40.9	(100.0)	100,090	39.4	(100.0)	32	0.0
	高		計	民間	144,954	59.1	96.6	154,168	60.6	99.3	9,214	6.0
				計	245,077	100.0		254,259	100.0		9,181	3.6
高	不重	加産	事業領	算売上高	8,551	-	3.4	1,738	-	0.7	6,813	391.9
		合		計	253,629	-	100.0	255,997	-	100.0	2,368	0.9
				官公庁	54,382	34.2		58,639	30.8		4,257	7.3
次	建		築	民 間	104,485	65.8	48.8	131,547	69.2	53.2	27,061	20.6
期				計	158,867	100.0		190,187	100.0		31,319	16.5
繰				官公庁	125,113	75.1		127,578	76.1		2,465	1.9
越	土		木	民 間	41,585	24.9	51.2	39,998	23.9	46.8	1,587	4.0
エ				計	166,698	100.0		167,577	100.0		878	0.5
事				官公庁	179,495	55.1		186,218	52.1		6,722	3.6
高		計		民 間	146,071	44.9	100.0	171,545	47.9	100.0	25,474	14.9
				計	325,566	100.0		357,764	100.0		32,197	9.0

有価証券の時価等

(金額:百万円未満切捨)

5	F度 別	前会計年度 (平成11年3月31日現在)			
種類		貸借対照表計 上額	時 価	評価損益	
(1) 流動資産に属するも 株 式	5 0	0	0	_	
責 券		6	10	3	
小計		7	10	3	
(2) 固定資産に属するも 株 式 債 券	50°	16,517 731	42,990 817	26,473 85	
小計		17,249	43,808	26,559	
合 計		17,257	43,819	26,562	

(注) 1. 時価等の算定方法

- (1) 上 場 有 価 証 券
- (2) 店頭売買有価証券

主に東京証券取引所の最終価格 日本証券業協会が公表する売買価格等

(3) 気 配 等 を 有 す る 有 価 証 券 ((1)、(2)に該当する有価証券を除く)

日本証券業協会が発表する公社債店頭基準気配等

(4) 非上場の証券投資信託の受益証券

基準価格

(5) 上 記 以 外 の 債 券 (時価の算定が困難なものを除く)

日本証券業協会が発表する公社債店頭基準気配銘柄 の利回り、残存償還期間等に基づいて算定した価格

- 2.株式(流動資産に属するもの)には、自己株式を含んで表示している。
- 3.注記の対象から除いた主な有価証券の貸借対照表計上額

固定資産に属するもの 株 式 (うち関係会社株式)

2,590 百万円

(うち関係会社株式) 債 券 そ の 他 (1,373)

52

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

(金額:百万円未満切捨)

X		年度別	前会計年度 (平成11年3月31日現在)				
分	種 類		契 約	額 等 うち1年超	時 価	評価損益	
市場取引以外		[°] 取引 ・支払固定 ・支払変動	14,000 4,000	10,000 4,000	439 24	439 24	
	合	計	18,000	18,000	415	415	

(注) 時価の算定は、金利スワップ契約を締結している取引銀行から提示された価格によっている。

役員の異動

(平成12年6月29日付)

1. 代表者の異動

該当事項ありません。

2. その他の役員の異動

(1) 新任取締役候補

取締役 竹村 嘉紘 (現顧問)

取 締 役 宮本茂弘 (現大阪支社建築支店長)

取 締 役 中山 昭明 (現東京支社土木支店長)

(2) 新任監査役候補

常勤監查役 山筋憲二 (現本社監査部長)

監 査 役 森下 是 冶 (現 株式会社泉商会 代表取締役)

(3) 退任予定取締役

常務取締役 今尾 正文 (顧問に就任予定)

常務取締役 中川 章 (顧問に就任予定)

常務取締役 岩井 和夫

取締役 服部弘昌 (顧問に就任予定)

取締役 金納 亨弘 (理事に就任予定)

(4) 退任予定監査役

監査役 青木 惶

監 査 役 臼井晴雄

人 事 異 動

今般下記のとおり人事異動を行いますので、お知らせいたします。

記

人事異動(平成12年5月26日付)

新職	氏 名	現	職
取 締 役 営業本部営業部長	かん のラ みち ひる 金 納 亨 弘	取締役九州	支 店 長
九州支店長	岡本一彦	九州支店土木	営業部長
神 戸 支 店 長	米 澤 務	神戸支店副	支店長

以 上